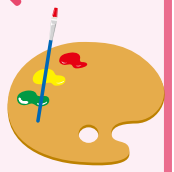


○**議会を傍聴しませんか**○
 本会議および委員会は公開を原則としており、傍聴ができます。実際に傍聴されれば、紙面では伝えることのできない議会や議員の生の活動がよくわかると思います。



高梁城南高等学校× 高梁市議会 コラボレート第2弾!



夕闇にほんのりと浮かび上がる松山城。あでやかな踊り手と灯籠のほのかな明かり。今回、表紙を飾っていただいたのは、岡山県立高梁城南高等学校デザイン科2年生の関花子さんの作品です。すでに松山踊りポスターコンテスト最優秀作品に選ばれ、多くのおみなさんの目に触れていると思います。中学校では美術部に在籍し絵の楽しさを知ったという花子さん。今回のポイントは、踊り手の表情。苦勞したところはライトアップされた松山城とのことでした。今年も松山踊りの季節が近づいてきました。幾人ものあでやかな踊り手が夏の夜を彩ります。



気になるスポット

The spot of Takahashi

日名交流館 かぐら

平成11年廃校となった日名小学校跡地に「日名交流館 かぐら」があります。成羽町日名地区は、神代神楽の創始者である西林国橋が神官を務めていた地であり、日名小学校では熱心に神楽の指導がおこなわれていました。この伝統は今日でも成羽小学校の子供神楽活動に受け継がれています。毎年4月は「国橋まつり大神楽」、6月は「備中神楽研修会」が開催されるほか、今年からは成羽備中神楽育成会の練習会場となっています。毎週水曜日夕刻には未来の神楽太夫たちが集い、谷あいの集落に神楽太鼓の音と子どもたちの声が響いています。



備中神楽研修会（石見神楽）



成羽備中神楽育成会の練習

編集後記

議会だより第19号を発行するにあたり、高梁城南高校をはじめ関係者の皆様には大変お世話になりました。ただいま市内各所で市政懇談会が開催されております。市民が、市長をはじめとする執行部に対して直接提案することができるということで、活発なやり取りがなされているようです。中には、自らの思いを原稿にして堂々と発表された方もいらっしゃいました。今回のご意見やご提言を総合計画はもちろん、市政全般に生かすことができるよう、議会の一員として尽力していきたいと思ひます。

(石田 芳生)

☆ご意見はこちらまで
 高梁市議会事務局
 高梁市松原通2043
 ☎0869-21-0276

編集
 議会広報調査特別委員会
 委員長 宮田 公人
 副委員長 川上 好夫
 委員 宮田 博司
 委員 森田 仲一
 委員 石田 芳生
 委員 石井 聡美